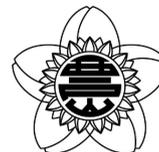




令和7年度
**西戸山小学校 地域協働学校
学校運営協議会だより No.4**



令和7年7月18日

新宿区立西戸山小学校
地域協働学校運営協議会 会長 浅井 春夫
校長 篠塚 幸次

猛暑が続きますが、子どもたちは元気な姿を見せてくれています。熱中症アラートで外遊びが制限される日が増えたせいか、外遊びができる日は一層、うれしそうです。一方、授業の準備や校内の清掃、植物の世話等で、先生方や主事さん、ボランティアの方たちが酷暑の中、屋外で働いてくださっています。その姿を見るたび、子どもたちの学校生活が多くの方に支えられていることを感じます。

いよいよ夏休みが始まります。健康に夏を過ごし、2学期にまた元気な顔を見せてほしいと思います。

- 日 時 令和7年7月7日（月） 午前9時30分～10時55分
- 場 所 校長室
- 参加者 副会長 竹内 和正（タワーホームズ自治会長）
委員 白井 和美（地域住民代表）
石田 久実子（元PTA会長）
長谷川 聡（元PTA会長）
小原 奈津子（現PTA副会長）
年綱 和代（家庭と子どもの支援員）
篠塚 幸次（校長）
山中 麻子（スクールコーディネーター・事務局兼任）
事務局 田内 利美（副校長）
教育委員会 木村小枝子（社会教育指導員）

(1) 学校の様子について（篠塚委員）

○学校訪問

6月20日に第三者評価委員※の学校訪問がありました。授業などを参観した後、児童、教員、保護者、地域協働学校委員を対象にヒアリングがありました。秋の第2回目の学校訪問後にレポートが来るので、ご指摘の事項の改善に取り組んでいきます。

※新宿区では外部委員（大学教授、退職校長等）による第三者評価の制度を導入しています。委員が学校を視察し、学校の取り組みや結果を評価・助言するもので、客観的・専門的な視点を取り入れることで学校運営を改善し、教育水準を向上させることを目的としています。

○全校朝会で子どもたちに以下のような話をしました。

「水泳の授業で水着を着ますが、水着で隠れているところは、他の人が見たり、さわったりしてはいけない場所です。そんなことをされたら、いやだと言いましょ。言えなかったときや、困ったことがあったときは信頼できる人に相談してください」

○教員らの性加害が問題になっています。子どもと教員の信用に影響が生じると思います。信用はこわれるのは簡単ですが、つくるのはたいへんです。教師は子どもと向き合う仕事で、子どもと接しないわけにはいきません。「熱心」と「執拗」を混同することなく、子どもたちと信頼関係を築いていくことが重要です。

関連して、暴言や暴力といった行為についても、誰しも「しつけ」と称する体罰はあってはなりません。そうした行為を受けて育った子は、友達に対しても同じような行為をしたり、自分が親になったときに子育てで自分がされたことと同じように振る舞うかもしれません。連鎖を断ち切るという意味でも、私たちが絶たなくてはならないと思っています。

○夏休みまであと10日

猛暑で熱中症の危険があるため、外遊びのできない日が何日かありました。雷注意報・警報が出たときも外遊びやプールが中止になります。楽しみにしていた子どもの気持ちもわかりませんが、無事故で過ごせるよう、気を引き締めてやっていきます。

○田内副校長から

7月1日に練馬文化センターで実施された劇団四季の「こころの劇場」に6年生と行ってきました。演目は『王子と少年』で、子どもたちは楽しく鑑賞していました。多くの学校が集まったので帰りの交通機関の混雑が心配でしたが、子どもたちが素早く行動してくれて予定より早い電車に乗ることができました。学芸会の年でもあり、良い体験と思い出になったと思います。

(2) 予算とボランティア等の活動について

○予算について（山中）

購入：防球ネット（2年生教室前の校庭側に夏休み中に設置）

○ボランティアについて（年綱支援員）

- ・夏休みの水撒きボランティアに36名の保護者から申し込みがありました。夏休み期間中、毎日、朝と夕方になかよし花壇の水撒きをしていただきます。
- ・子どもたち向けの夏休みのボランティアは、草花隊の畑の草取りと、学校の水まきがあります。事故がないように子どもたちとボランティア活動をしていきたいと思っています。
- ・園芸：あじさいの剪定を実施する予定。
- ・図書：7月5日(土)、PTA地域スポーツ文化事業のわくわくタイムで、図書ボランティアのメンバーが読み聞かせをしました。やなせたかしさんの作品や、命や生き物をテーマにした絵本の朗読に続いて、国旗クイズのコーナーでは万博にちなんでミャクミャクも登場し、ユネスコスクールらしい催しになりました。次回は11月に開催予定です。

(3) 各委員から

7月5日に百人町児童館で毎年恒例の「七夕を楽しむ会」が開催され、西戸山小の子どもたちがおおぜい参加していた／間もなく1学期が終わるが、子どもたちがていねいなあいさつをできるようになった。人の目を見て気持ちを込めて接することができている。品がよいなと思う／地域協働学校の研修会で他校の人と話をした。学校によってさまざまな形がある。他校との交流の機会があるとよい／PTAは子どもたちのための組織であると同時に、保護者同士の交流の場でもある。PTAを通して保護者自身の知見が広がるということも知ってほしい。

(4) 教育委員会から（木村指導員）

今、PTAは過渡期にあります。ですが、保護者と学校が協力して子どもたちのためにできることをするという基本は変わりません。どの立場の方も無理なく参加できる方法を模索しながら、各校がさまざまな取り組みを進めています。

■次回 第5回会議予定

日時 9月18日（木）9時30分～10時45分

場所 校長室

